# 福徳岡ノ場の火山活動解説資料（平成 24 年３月）

気 象 庁 地 震 火 山 部
火山監視・情報センター

海上保安庁海洋情報部、第三管区海上保安本部、海上自衛隊及び気象庁によるこれまでの観測によると、福徳岡ノ場付近の海面には長期にわたり火山活動によるとみられる変色水等が確認されています。
今後も小規模な海底噴火が発生すると予想されますので、周辺海域では噴火に対する警戒が必要です。
平成 19 年 12 月１日に噴火警報（周辺海域警戒）を発表しました。その後、予報警報事項に変更はありません。

## ○ 活動概況（図２※、図３、図※４）

６日、７日及び９日に海上自衛隊、気象庁（海上自衛隊の協力による）及び海上保安庁が実施した上空からの観測によると、福徳岡ノ場付近の海面に火山活動によるとみられる湧出点付近から、濃乳白色、黄緑色、薄青色の変色水が長さ 200m 程度にわたって確認されました。
福徳岡ノ場ではしばしば変色水や浮遊物が観測されており、2010 年２月３日には小規模な海底噴火が発生しています。

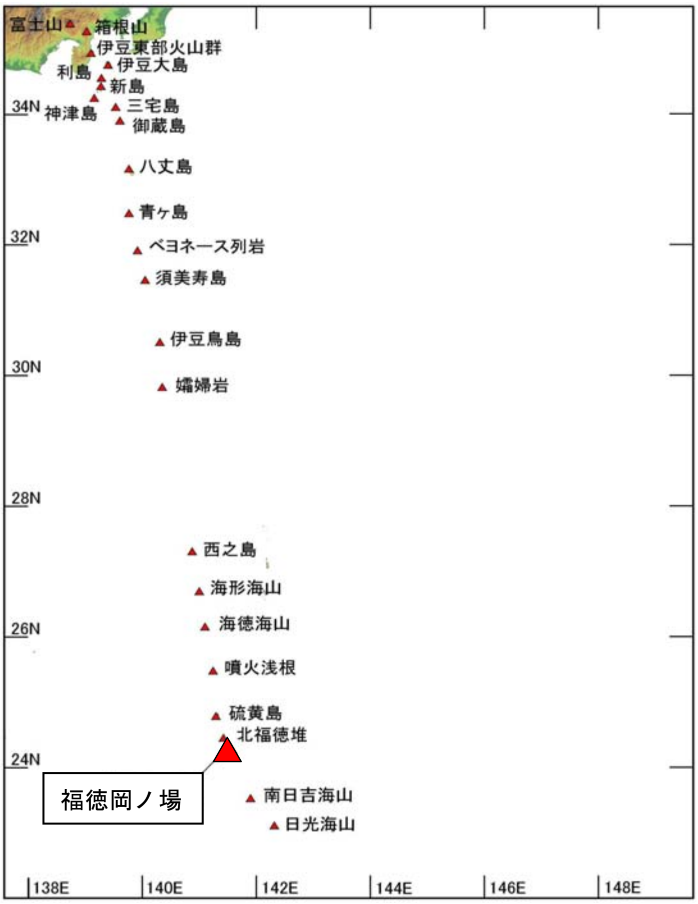


図１　福徳岡ノ場　伊豆・小笠原諸島の活火山分布と福徳岡ノ場

この火山活動解説資料は気象庁ホームページ（http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html）でも閲覧することができます。
※この記号の資料は、海上保安庁、第三管区海上保安本部及び海上自衛隊のデータを利用して作成しています。
資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 250m メッシュ（標高)』を使用しています（承認番号：平 23 情使、第 467 号)。

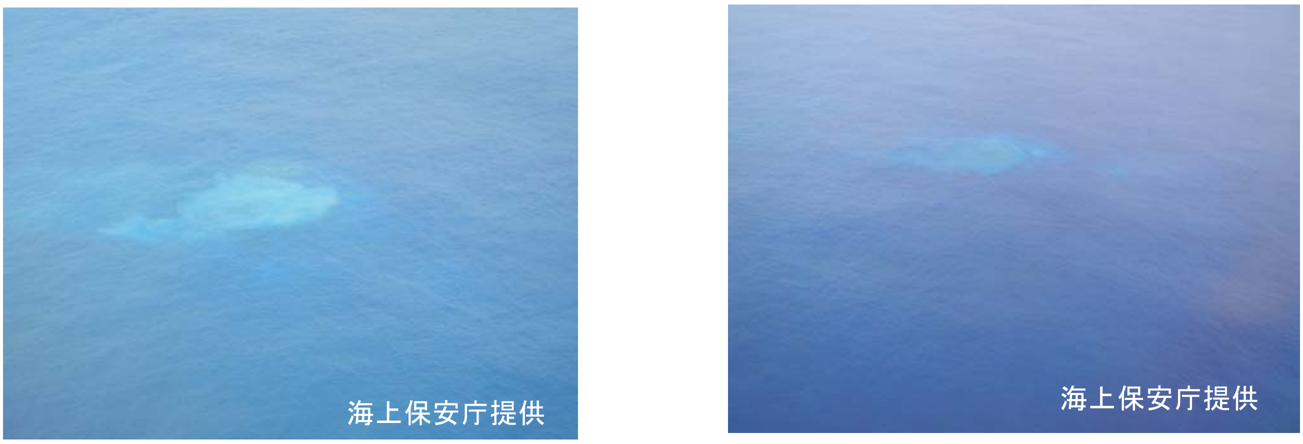


図２[※]　福徳岡ノ場　９日 13 時 26 分頃（左）、13 時 31 分頃（右）撮影
湧出点付近から幅 50m、長さ 200m程度の範囲で濃乳白色及び薄青色の変色水を確認。

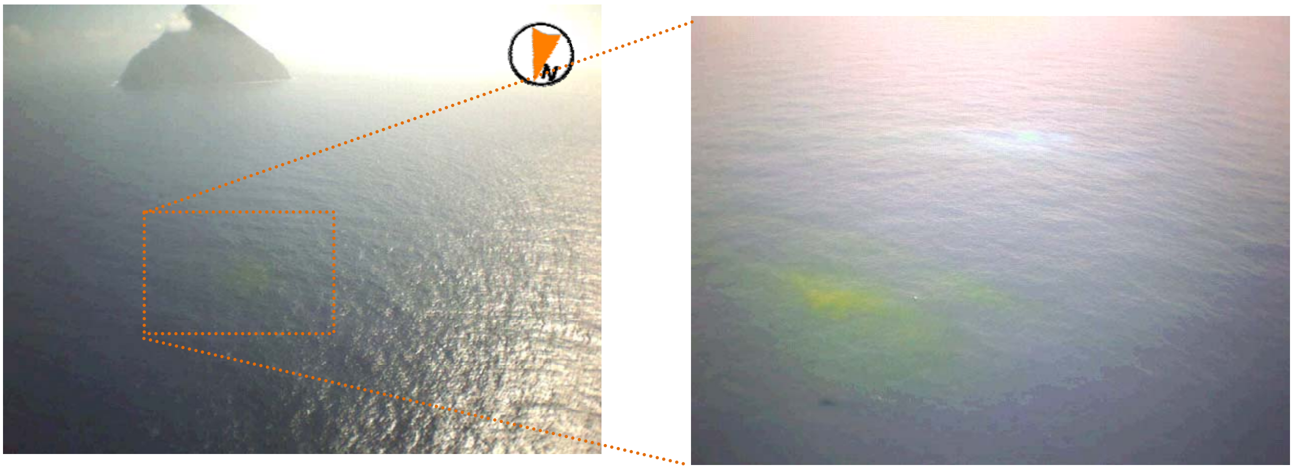


図３　福徳岡ノ場　７日 14 時 09 分頃　南硫黄島の北東上空 500mより撮影（海上自衛隊の協力による）
黄緑色の変色水を確認（右図は左図の四角部分を拡大）。

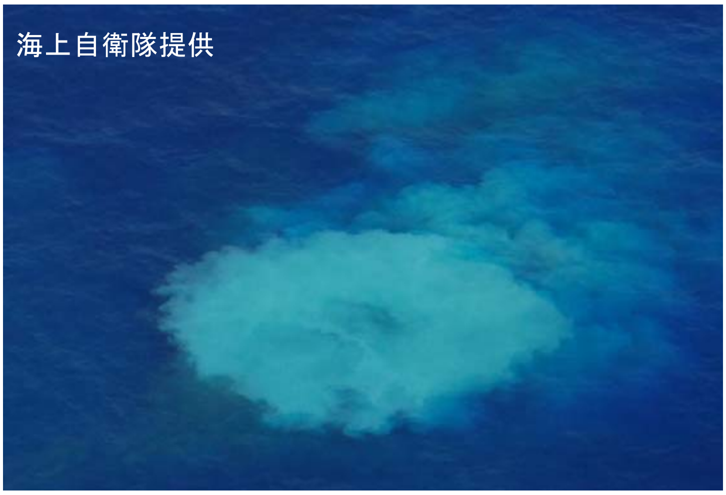


図４[※]　福徳岡ノ場　６日 14 時 02 分頃　撮影
湧出点付近で乳白色の変色水を確認。